

各位

上場会社名 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
 代表者 代表取締役社長 鈴木 郷史
 (コード番号 4927)
 問合せ先責任者 取締役広報・IR担当 藤井 彰
 (TEL 03-3563-5517)

平成22年12月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年1月28日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年12月10日の東京証券取引所市場第一部への上場日に開示した平成22年12月期(平成22年1月1日～平成22年12月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	165,649	11,560	11,625	5,396	104.59
今回発表予想(B)	165,200	12,300	12,300	7,100	137.62
増減額(B-A)	△449	740	675	1,704	
増減率(%)	△0.3	6.4	5.8	31.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	162,332	9,706	10,372	4,059	79.16

修正の理由

連結売上高につきましては、個人消費の冷え込みによるお客さまの買い控え等により、ファッション品等の売上が若干想定を下回りましたが、165,200百万円(前回予想比△0.3%)と概ね平成22年12月10日に公表いたしました業績予想どおりの数値を見込んでおります。

一方、当社グループで積極的に取り組んでおります業務効率化によるコスト削減活動が想定以上に進捗したことにより、連結営業利益は12,300百万円(前回予想比+6.4%)、連結経常利益につきましては12,300百万円(前回予想比+5.8%)を見込んでおります。

また、連結当期純利益につきましては、当社の筆頭株主であった代表取締役鈴木郷史の、当社の東京証券取引所市場第一部への新規上場に伴う株式売出し等により、当社グループが特定同族会社の留保金課税の対象から除外されることが確定し、法人税額が軽減されることなどから、7,100百万円(前回予想比+31.6%)を見込んでおります。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上